

6学年社会科「3人の武将と天下統一」第5時タブレット（グループ台）



単元のめあて 3人の武将について調べたことを活用し、よりすぐれた武将が誰かを根拠をもって伝え合うことで、3人の武将が果たした役割についての考えを深める。

学習の流れ ※赤字 タブレット活用時間

- ① 3人一組のグループに分かれ、前時までにまとめた織田信長、豊臣秀吉、徳川家康のそれぞれのスライドやシンキングツールを参考に誰がすぐれた武将なのかを話し合う。
 - ② すぐれたと考えた「はじめの根拠」を発表する。
 - ③ それぞれのグループに対しての質疑応答を行う。
 - ④ 質疑応答を受けて、考えたことをグループで交流し、「最後の根拠」を発表する。
- ※②～④においては、今までにまとめてきたスライドやシンキングツールを活用して発表してもよい
- ⑤ 学習問題に対する答えをまとめる。

☆タブレット活用☆

- ・ロイロノートスクールを使い、前時までに作成してきたスライドやシンキングツールを活用して、自分の考えをまとめる。
- ・討論の際の発表の根拠としてもスライドやシンキングツールを活用する。

☆タブレット活用のメリット☆

- ・根拠をスライドやシンキングツールを使って考えるので、常に根拠を意識して話し合いや考察が行われる。
- ・資料の収集、加筆修正が簡単で、作成してきたスライドを活用して発表の根拠を、わかりやすく見やすく短時間でできる。
- ・スライドやシンキングツールを使って発表することで、考えが伝わりやすい。